



非推奨の API

この付録では、非推奨の API、フィールド、およびメソッドを示します。非推奨の API を使用しないことをお勧めします。これは、一般的にはその API が改善されたためであり、通常は代替の API が提供されています。非推奨の API は、将来の実装で削除される場合があります。

この付録は次のセクションで構成されています。

- 「非推奨インターフェイス」 (P.G-1)
- 「非推奨フィールド」 (P.G-1)
- 「非推奨メソッド」 (P.G-2)

非推奨インターフェイス

非推奨インターフェイス

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoRouteAddress`

このインターフェイスは実装されていません。

非推奨フィールド

非推奨フィールド

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoProviderCapabilityChangedEv.MODIFY_CGPN`

この定数はどのインターフェイスからも返されません。アプリケーションでは使用しないでください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoProviderCapabilityChangedEv.MONITOR_PARKDN`

この定数はどのインターフェイスからも返されません。アプリケーションでは使用しないでください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoProvCallParkEv.REASON_CALLPARKREMAINDER`

このインターフェイスはスペル ミスのために非推奨になりました。新しいインターフェイス `REASON_CALLPARKREMINDER` を使用してください。

■ 非推奨メソッド

非推奨フィールド

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoFeatureReason.REASON_PARKREMAINDER`

`REASON_PARKREMAINDER` を使用してください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoProviderCapabilityChangedEv.SUPERPROVIDER`

この定数はどのインターフェイスからも返されません。アプリケーションでは使用しないでください。

非推奨メソッド

非推奨メソッド

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoTermDataEv.getData()`

`byte[] getTermData` を使用してください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoJtapiException.getErrorDescription(int)`

代わりに、`String getErrorDescription ();` を使用してください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoJtapiException.getErrorName(int)`

代わりに、`String getErrorName ();` を使用してください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoConsultCallActiveEv.getHeldTerminalConnection()`

`CiscoConsultCall.getConsultingTerminalConnection()` に置き換えられました。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoCall.getLastRedirectingPartyInfo()`

`getLastRedirectedPartyInfo()` を使用してください。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoAddress.getRegistrationState()`

このメソッドは `getState()` メソッドに置き換えられました。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoTerminal.getRegistrationState()`

このメソッドは `getState()` メソッドに置き換えられました。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoMediaTerminal.register(InetAddress, int)`

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoTerminal.sendData(String)`

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoJtapiProperties.setSecurityPropertyForInstance(String, String, String, String, String, String, String, boolean)`

このメソッドは、オーバーロードされたメソッド `setSecurityPropertyForInstance` に置き換えられました。このメソッドは、Java キーストアのパスフレーズである追加のパラメータ `certStorePassphrase` を取ります。このメソッドにはセキュリティの脆弱性がある可能性があります。

`com.cisco.services.tracing.TraceManager.setSubFacilities(String[])`

`TraceManager.addSubFacilities` メソッドに置き換えられました。

`com.cisco.services.tracing.implementation.TraceManagerImpl.setSubFacilities(String[])`

`addSubFacilities(String[])` に置き換えられました。

`com.cisco.services.tracing.TraceManager.setSubFacility(String)`

`TraceManager.addSubFacility` メソッドに置き換えられました。

`com.cisco.services.tracing.implementation.TraceManagerImpl.setSubFacility(String)`

`addSubFacility(String)` に置き換えられました。

非推奨メソッド

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoJtapiProperties.updateCertificate(String, String, String, String, String, String, String, String)`

このメソッドは、オーバーロードされたメソッド `updateCertificate` に置き換えられました。このメソッドは、Java キーストアのパスフレーズである追加のパラメータ `certStorePassphrase` を取りません。このメソッドにはセキュリティの脆弱性がある可能性があります。

`com.cisco.jtapi.extensions.CiscoJtapiProperties.updateServerCertificate(String, String, String, String, String)`

このメソッドは、オーバーロードされたメソッド `updateServerCertificate` に置き換えられました。このメソッドは、Java キーストアのパスフレーズである追加のパラメータ `certStorePassphrase` を取りません。このメソッドにはセキュリティの脆弱性がある可能性があります。
